

円筒形電池およびキャパシタケース用溝入れ機

商品番号: YZ09



前書き

精密なラボ用サンプル作製および小規模パイロット生産向けの調整可能な円筒形電池・キャパシタケース用溝入れ機です。手動・自動操作、深さ・幅・速度の調整が可能で、正確かつ再現性の高い溝形成を実現します。グローブボックス内での使用にも対応しており、高度な電気化学開発用途に最適です。

詳細を学ぶ

用途	説明	主な利点
円筒形リチウム電池の研究開発	電池材料開発中にラボ用セルサンプルを作製するための、円筒形電池筐体への円周状の溝形成。	調整可能な成形変数により、実験的なケース設計や再現性の高いサンプル作製をサポート。
制御雰囲気下でのセル組み立て	セル組み立ての前工程として、グローブボックス内に装置を設置・操作。	コンパクトな寸法により、制御された環境下での取り扱いが必要なワークフローへの統合をサポート。
円筒形キャパシタケースの準備	ラボでの開発および評価作業に、円筒形キャパシタ筐体の溝加工を実施。	同一の装置で円筒形電池とキャパシタの両方の筐体用途に対応可能。
パイロットラインのプロセス検証	本格的な製造展開の前に、小規模な工場試作を行い溝入れ条件を評価。	自動モードと毎分6〜8個の処理能力により、実践的な小ロット加工をサポート。
電池筐体フォーマットの開発	他の対応ケースモデル用に、適切なオプションの円筒形電池用溝入れダイスを装着。	ダイスの選択により、異なる円筒形電池筐体フォーマットへのプロセス適応が可能。
溝入れパラメータの最適化	プロセス開発中に、溝深さ、ツール位置、ローリング速度、深さ保持時間の相互作用を評価。	個別に調整可能な設定により、技術チームが主要な成形条件を直接制御可能。
品質重視のサンプル製造	目標とする溝プロファイルを ± 0.1 mmの加工精度で形成する必要がある研究用サンプルの製造。	精密加工されたローリングカッターにより、正確で信頼性の高い溝形成を促進。

パラメータ	仕様
製品アイテム番号	YZ09
主な用途	ラボでの電池材料研究開発用サンプル作製、円筒形電池およびキャパシタケースの溝入れ、工場での小規模パイロット生産
対応ワークピース	各種円筒形電池筐体および円筒形キャパシタ筐体
オプションのダイス構成	他の円筒形電池用溝入れダイスを選択可能
溝深さ調整範囲	0-10 mm（調整可能）
ローリングツール位置調整範囲	0-20 mm（調整可能）
溝深さ保持時間	設定可能
溝入れ回転速度	最大300 r/S（調整可能）

パラメータ	仕様
速度制御	無段階速度調整
操作モード	手動溝入れおよび自動溝入れ
溝幅	1.1-1.6 mm（ローリングツールの厚みに依存）
加工精度	+/-0.1 mm
処理能力	6-8個/分（オペレーターの習熟度に依存）
ローリングカッター	正確、信頼性、安定した溝形成のために精密加工済み
電源	220 V / 50 HZ, 140 W
圧縮空気	0.45-0.6 MPa
構造部品材質	高強度クロム鋼
表面処理	環境に配慮した電気めっきおよびスプレーコーティング処理（防錆仕様）
本体寸法	740 mm x 220 mm x 470 mm（左右 x 前後 x 高さ）
グローブボックス使用	グローブボックス内への設置・操作が可能